

てんかんミュージアム

開催趣意書

(企画展示 募集案内)

2016年(平成28年)10月7日(金)～9日(日)

グランシップ

(静岡県コンベンションアーツセンター)

主催：第50回日本てんかん学会学術集会

(会長：国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター院長 井上 有史)

## てんかんミュージアムの開催にあたって

2016（平成28）年10月7日～9日の3日間、静岡グランシップにて第50回日本てんかん学会学術集会を開催いたします。本大会は第50回という節目となる大会ですので、てんかんの将来を見据えるためにも、これまでの歴史を振り返る企画展示を行うことにいたしました。

歴史は、いつ、だれが、何をしたかの事象を記録することではありますが、ひとつの事象の裏にはその時代の社会背景、技術レベルなど様々な要素が複雑に絡み合っています。そのため、てんかんの歴史を振り返るには、てんかんのあった人物の歴史、医学の歴史、外科的治療の歴史、薬の開発、脳波計・画像検査の進歩、それぞれの時代背景など、様々の観点からの展示が必要となります。

これらは年表のように羅列して展示する方法もありますが、今回のてんかんミュージアムでは、パネルごとにテーマを決め、それぞれのテーマについて適切な担当者（社）にまとめていただくことといたしました。これは、展示方法による制限でもありますが、展示を作成する側の意図をわかりやすく閲覧していただくためであります。

過去の記憶は徐々に失われてしまいます。ものや書籍として記録されているものは残りますが、それはごく一部にすぎず、それぞれの時代を生きた人たちの記憶の中にしかない記録というものは非常に重要で、また膨大です。この機会にてんかんに関わる歴史を掘り起こし、それをミュージアムとして記録に残すことは、今後のてんかん学の進歩に大変有用なことと考えております。

なお、本ミュージアムに展示したものは、全部もしくはその一部を大会後も静岡てんかん・神経医療センターなどにて継続的に展示を行うことを検討しております。

本ミュージアムの展示は大会事務局が主体となり作成する予定ですが、内容を充実させるためには、各方面からのご支援が必要であります。つきましては、本ミュージアムの趣旨にご賛同いただき、格別のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

なお企画展示パネル出展に伴う費用について、各社の指針に沿って公開されることを承諾いたします。

末筆ではございますが、皆様の今後のますますのご健勝・ご繁栄を心より祈念いたします。

2015年12月吉日

第50回日本てんかん学会学術集会

会長 井上 有史



(国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター院長)

## 企画展示募集要項

1. 名 称  
てんかんミュージアム  
  
※学術集会終了後、一定期間は国立病院機構静岡てんかん・神経医療センターにて展示予定
2. 主 催 者  
第 50 回日本てんかん学会学術集会  
  
(会長：国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター院長 井上有史)
3. 日 程  
【展示搬入・設営予定】 2016 年 10 月 6 日(木) 午後(夕方：詳細未定)  
【展示実施予定】 10 月 7 日(金)・8 日(土)・9 日(日)  
【展示搬出・撤去予定】 10 月 9 日(日) 午後(夕方：詳細未定)
4. 会 場  
グランシップ(静岡県コンベンションアーツセンター) 1F 大ホール・海  
〒422-8005 静岡県静岡市駿河区池田 79-4 TEL 054-203-5710 (代表)  
  
<http://www.granship.or.jp/>
5. 参加対象及び  
参加予定者数  
第 50 回日本てんかん学会学術集会の参加者 約 1,000 名
6. 入 場 料  
無料(第 50 回日本てんかん学会学術集会の参加費を含む)
7. 出 展 資 格  
趣旨を理解し、主催から指定する展示テーマについて承諾の上、指定の概  
要にて掲示物を作製することにご承諾いただける医療機関のスタッフもし  
しくは医療関連の機器・薬品・試薬などを製造又は取り扱う企業・団体。
8. パネル出展料  
無料  
  
※下記については自弁でお願いいたします。  
(1) 展示(掲示)物：サイズ(1 面)W900mm×H1500mm 作製費  
(2) 下調べ、資料集めなどに関わる費用
9. 募集パネル数  
60 面
10. 申込方法  
別添の申込書に必要事項をご記入の上、メール添付または FAX にて大会事  
務局へお送りください。FAX の場合は受信確認のため送信直後にお電話をお  
願ひいたします。
11. 申込締め切り  
**2016 年 6 月 3 日(金)**  
  
※予定パネル数に達した場合は、期限前でも申込みを締め切ることもあり  
ますので、お早めにお申込みください。  
  
※展示物等が本学会の主旨にそぐわない場合、出展をお断りすることもあり  
ます。

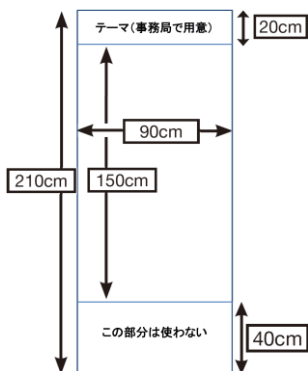
12. 展示概要

- (1) てんかんにかかわる事象, 人物, 薬剤, 機器など様々なテーマごとに歴史をまとめて, パネルに展示をします.
- (2) パネル(1枚:W900×H2100 cm)を必要に応じた枚数使用していただきます.  
※パネル1枚あたり展示(掲示)面のサイズは W900×H1500 cm
- (3) 依頼するテーマについては, 事務局とそれぞれの担当者(社)との相談とします.
- (4) それぞれのテーマをそれぞれの担当者(社)に作成していただくため, 内容は他のテーマと重複することも想定されます. この重複については問いませんが, お互いで大きな矛盾がないように, 主催が各テーマの内容も個々の担当者(社)と協議しつつ準備を進めます.
- (8) 見た目の統一性を確保するため, 背景となるデザイン及びテーマの表示は事務局にて準備いたします.

【展示テーマ(仮)】

① 薬剤	⑫ 日本の関連機関・団体
② 漢方薬	⑬ 国外の関連機関・団体
③ 外科治療	⑭ 患者・関連団体・活動
④ その他の治療法	⑮ てんかんセンター
⑤ 脳波	⑯ てんかんケア
⑥ その他の神経生理検査	⑰ リハビリテーション
⑦ 画像	⑱ 福祉器具、先端技術
⑧ 検体検査	⑲ 法・制度・資格
⑨ 遺伝子検査	⑳ 福祉・教育等
⑩ てんかん研究	㉑ 人物史
⑪ てんかん学	㉒ 文化・芸術等

13. 展示(掲示)物  
作成にあたって



- (1) 担当のテーマに沿ってパネル内(貼り付け面サイズ: W900×H1500 cm)に収まる展示(掲示)物を作成してください.
- (2) 材質は問いませんが, 画鋏にて固定が可能なものを使用してください.
- (3) 可能な限り写真などを用いて Visual に訴えるようにしてください.
- (4) 各企業がそれぞれの企業名, 商品名を提示することは問題としません. 各企業のレギュレーションに従ってください.
- (5) 展示(掲示)物は, 会期終了日に事務局にご提出をお願いいたします. また展示(掲示)物のデータをご提出いただく場合もありますので予めご了承ください.

14. パネル割り当て (1) パネルの割り当て(位置)は, パネル数・パネル構成(内容)などを考慮し, 申込み締め切り後に主催者が決定し, 各出展者(社)へ通知いたします. パネル出展者(社)はこの割り当てに対する異議申立てはできませんので予めご了承ください.  
(2) 出展者が主催者の承諾なく, 小間の全部または一部の譲渡・交換を行うことはご遠慮ください.
15. 出展の取り消し 申込書提出後の取消しは, 原則として受けかねます. ただしやむを得ない理由で出展の取消を希望される場合は文書にて事情を説明し, 主催者の承認を受けてください.
16. 変更・中止 主催者は不可抗力またはやむを得ない事情により, 会期・開催時間などを変更, または開催を中止する場合があります. 中止の場合, パネル出展者側でそれまでに要した費用は, 各社のご負担となりますのでご了承ください.
17. お問い合わせ  
・申込先 第 50 回日本てんかん学会学術集会 事務局  
〒420-8688 静岡市葵区漆山 8 8 6  
国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター 担当: 田中 響子  
TEL 054-245-5446 (代表) FAX: 054-247-9781  
shizuoka@shizuokamind.org

第 50 回日本てんかん学会学術集会

てんかんミュージアム企画展示 申込書

1. 申込パネル数(面)

パネル (貼り付け面 : W900×H1500 cm)	面
-----------------------------	---

2. 展示内容

テーマ (暫定可)	
内容の概説	
備考・要望等	

3. 申込責任者

	フリガナ 会社名			
連絡先	住所		TEL	
			FAX	
	フリガナ 氏 名		所属部署	
			役職	
	E-mail			